

防災に関する取り組み

事例選考と並行して実施した「男女共同参画の視点に立った地域の活動事例調査」に寄せられた事例のうち、男女共同参画の視点があると思われる活動を紹介します。

■特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター【宮城県黒川郡富谷町】

地域の防災・減災について、住む人・働く人と一緒に考える

科学技術分野からの助言・提言を行い、地域づくり、災害救援の支援、科学技術の振興の寄与に関する事業実施を通して、自然災害の防災・減災に寄与することを目的として活動しています。

仙台市若林区中倉 1 丁目「法領塚下町内会」の地域防災マップづくりでは、町内会、連合町内会の役員などがフィールドワークに参加し、各自が気付いたことを地図に書き込み、地震時における強みや弱点などを話し合いました。仙台市宮城野区安養寺地区では、土砂災害危険箇所指定された地区の社会福祉施設周辺の防災マップづくりに取り組み、施設職員、NPO メンバー等が協力して避難路などについて考えました。

■特定非営利活動法人 たかまつ男女共同参画ネット【香川県高松市】

地域防災対策に参画できる女性リーダーを養成している

NPO 法人たかまつ男女共同参画ネットでは、地域の防災対策に参画できる女性リーダーの養成を目指し、2008～2009 年度に「地域の防災力アップ講座」を開催、2010 年度は「わが家の防災ノートづくり講座」を開講しました。

2010 年 6 月には、防災・減災に関する知識を実践に移すため「わが家の防災ノート～生き残るために～」を発行しました。このノートは、自分で考えて書きこみながらわが家に必要な防災対策を進められるようにしたもので、「地域の防災力アップ講座」を受講した女性リーダーが地域で講座を開催する時のテキストとしても活用されています。